

社会福祉の活動団体に助成金を交付します

令和9年度

徳島県福祉基金 助成事業募集スタート

＜募集期間＞ 令和8年10月19日(月)から12月18日(金)まで

＜助成総額＞ 1,000万円

下記助成対象事業に取り組む団体の応募をお待ちしています。
助成活動内容の例を裏面に記載しています。

高齢者の生きがい
づくりや社会参加

子育て支援

障がい者の
スポーツ、芸術の振興、
自立と社会参加

ユニバーサルデザイン
によるまちづくり

外国人が住みやすい
地域づくりや社会参加

その他
社会福祉の発展及び
SDGs(持続可能な開発目標)
の達成に寄与する活動

独身男女の
出逢い・結婚を支援

- 事業実施期間／令和9年度内に完了する事業
- 助成対象者／徳島県内において、社会福祉の振興に寄与する事業を行う団体
(法人格の有無は問いませんが非営利団体であること。)※オンラインイベント等も対象になります。
- 助成限度額／1団体につき70万円以内(地域活動支援センター等利用者の社会参加促進事業については10万円以内)
- 応募書類等／募集要項、助成金交付申請書等及び助成金交付規程は、ホームページからダウンロードできます。

詳しい募集内容は <https://www.fukushi-center.jp/kikin/>

徳島県福祉基金

検索

お問い合わせ先

公益財団法人
徳島県福祉基金事務局

〒770-0005 徳島市南矢三町2丁目1-59 (徳島県立障がい者交流プラザ1階)
〈電話〉088-631-1200 〈ファクシミリ〉088-631-1300



愛が育てる福祉基金



助成活動内容の例



1 | 独身男女の出会い・結婚を支援する活動

- ・県内の独身男女を対象としてイベントを開催し、出会い・交流の場をつくる活動。

2 | 子育て支援を図る活動

- ・子育て中の親と子どもが地域で集い、親子がともに学び、遊べる場をつくる活動。
- ・米作り体験や昆虫捕獲等の野外活動を行い、自然の大切さを理解し自立する心を育てる活動。
- ・発達障がいについて理解を深めるためのワークショップを開催し、支援者育成を目指す活動。

3 | 高齢者の生きがいづくりや社会参加を図る活動

- ・地域の高齢者が、健康づくり、防災活動、地域交流に取り組む活動。
- ・地域住民での助け合い活動、見守り活動についての研修会の開催。
- ・地域の高齢者による花の植栽活動。

4 | 障がい者のスポーツ、芸術の振興、自立と社会参加を図る活動

- ・障がい者のスポーツ大会を開催し交流する活動。
- ・障がい者のアート作品展示会や音楽ライブ等の活動。
- ・障がい児(者)の福祉機器の展示、セミナー、相談会等を実施し、障がいについて理解を深める活動。

5 | 外国人が住みやすい地域づくりや社会参加を図る活動

- ・親が外国出身の子どもを対象に学習指導を行い、地域で安心して暮らせるよう支援する活動。
- ・徳島在住の外国人を対象に日本語講座を開催し、運用力を身につけ地域での生活に役立てる活動。
- ・地域の外国人と住民が阿波踊りを通じて交流し、多文化共生社会づくりに貢献する活動。

6 | ユニバーサルデザインによるまちづくりを推進する活動

- ・年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが利用しやすいまちづくりの取り組み。

7 | その他社会福祉の発展及びSDGs(持続可能な開発目標)の達成に寄与する活動

令和5年度助成事業から新たに「SDGs(持続可能な開発目標)の達成に寄与する事業」を助成活動内容に加えました。

SDGsとは2015年の国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までの国際目標で、17のゴール(目標)と169のターゲットから構成されています。

徳島県SDGs
特設ホームページ



<SDGsの達成に寄与する活動の例>

【目標3】すべての人に健康と福祉を
(例) 難病や認知症についてのセミナー、意識啓発

【目標5】ジェンダー平等を実現しよう
(例) DV被害者や性暴力被害者の支援活動、啓発活動

【目標7】エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
(例) 地域における再生可能エネルギー利用の実証実験

【目標11】住み続けられるまちづくりを
(例) 地域の子どもや高齢者が参加した防災講習・訓練

【目標12】つくる責任 つかう責任
(例) 廃棄物の削減、再生利用、再利用の啓発活動